

議題 2

平成 2 4 年度

地域・職域連携推進事業の実施状況について

目 次

1 健康づくり対策の充実

(1) 特定健康診査等の受診状況	1
(2) がん検診の受診状況	2
(3) 事業所歯科健診	3
(4) 医療・介護相談	3
(5) 事業所における健康づくりアンケート調査	3
(6) 中小規模事業所への訪問	3
(7) 普及啓発	4
(8) 地域健康づくり支援ネットワーク事業	5

2 受動喫煙防止対策の強化

(1) 受動喫煙防止対策PRステッカーの普及推進	6
(2) 健康保険委員へのアンケート	6
(3) 普及啓発	6
(4) 受動喫煙防止対策助成金	6

3 メンタルヘルス対策の推進

(1) 個別相談	7
(2) 個別事業場支援	7
(3) こころの不調についての早期発見と予防に向けた啓発等	7
(4) 関係者、事業主及び衛生管理者等を対象とした講習会等	7
(5) 講演会等	8
(6) うつ病体験者のつどい	8

1 健康づくり対策の充実

(1) 特定健康診査等の受診状況

①特定健康診査 千葉市国民健康保険 [市健康保険課]

	特定健康診査			特定保健指導		
	対象者数	受診者数	実施率	対象者数	受診者数	実施率
21年度	165,090	54,170	32.8%	6,737	1,194	17.7%
22年度	166,494	54,815	32.9%	6,466	1,220	18.9%
23年度	168,308	54,712	32.5%	6,387	922	14.4%
24年度	169,519	55,298	32.6%	6,345	537	8.5%

*H24年度は暫定値

<健診項目の追加・拡大>

糖尿病、腎臓病等の早期発見及び重症化予防等を目的に、国の基準の項目に市独自の健診項目の追加と健診対象の拡大を図り、被保険者の健康の保持に努めている。

健診項目	ヘモグロビンA1c (拡大)	血清クレアチニン (新規)	尿酸検査 (新規)	アルブミン検査 (新規)
特定健康診査	○	○	○	×
健康診査	○	○	×	○

<訪問保健指導>

血圧・血糖・脂質検査の結果、2または3項目全て要医療の値に該当し、受診を必要とする者で未受診の者に個別訪問を行い、受診勧奨を行うほか、保健指導を実施し重症化の予防に努めている。

	H23年度 特定健診分		H24年度 特定健診分		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
受診が必要なもの	189人		335人		524人	
訪問指導等を行った者	169人		269人		438人	
内 訳	訪問前に受診済	35人 20.7	38人 14.1	73人 16.7		
	訪問指導により受診	24人 14.2	25人 9.3	49人 11.2		
	受診していない	110人 65.1	206人 76.6	316人 72.1		

H25年3月末診療分まで

<課題> ・受診率の向上

- ・糖尿病等の予防及び重症化予防

②特定健康診査 全国健康保険協会千葉支部 [全国健康保険協会千葉支部]

	特定健康診査（実施率）			特定保健指導（実施率）		
	被保険者	被扶養者	合計	被保険者	被扶養者	合計
21年度	30.4%	10.2%	25.3%	—	—	10.5%
22年度	35.3%	11.7%	29.3%	—	—	9.9%
23年度	40.3%	12.5%	33.4%	—	—	16.0%
24年度	49.5%	12.9%	40.3%	14.0%	1.7%	13.5%

*H24年度は暫定値

〈工夫・課題等〉

- ・受診率向上のため、受診勧奨業務を健診実施機関に委託したり、健診機関の新規契約を実施した。
- ・事業者健診データ取得のため、千葉労働局との連名文書を作成し、広報・受診勧奨を実施した。
- ・家族の受診率が低迷しており今後の課題である。

③定期健康診査 [千葉厚生農業協同組合連合会]

- ・JA組合員健診 JA千葉みらい 269名
追加検査項目を充実。受診者の高齢化、受診者の減少が課題。
- ・結果報告会 JA千葉みらい 167名（参集率62.1%）

④JA巡回人間ドッグ他 [千葉厚生農業協同組合連合会]

- ・病院で実施する日帰り人間ドッグに相当する検査内容を巡回健診で実施
JA巡回人間ドッグ 農業会館内連合会 122名
動脈硬化症ドッグ 農業会館内連合会 30名
- ・骨粗鬆症予防検診 啓発の一環としてイベントの中で検診を実施 33名

⑤生活習慣病検診事業 [千葉商工会議所]

24年度 1,449人 23年度 1,428人

(2) がん検診の受診状況 [市健康支援課]

年 度	全 体	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん
		35歳以上	40歳以上	40歳以上	20歳以上	30歳以上
21年度	22.9%	14.2%	34.1%	18.8%	26.6%	25.8%
22年度	27.1%	17.7%	34.5%	28.4%	29.6%	32.0%
23年度	25.8%	16.9%	32.7%	26.9%	27.7%	31.1%
24年度	26.4%	16.8%	32.9%	28.1%	29.3%	32.4%

(3) 事業所歯科健診 [千葉市歯科医師会]

法律で健診の義務づけられている酸等を取り扱う事業所や希望のある事業所におもむき、歯科健診を実施（有料）

24年度 健診人数 115人／2事業所 23年度 健診人数 100人／3事業所

(4) 医療・介護相談 [千葉商工会議所]

年一回、会員企業の休業日である日曜日に医師等による相談会を商工会議所内で開催（病気・歯・介護）

(5) 事業所における健康づくりアンケート調査 [労働基準協会・市健康支援課]

目的 事業所における健康課題の把握し、その支援方法に関する資料とする

対象 市内の千葉労働基準協会会員事業所 478事業所

調査時期 平成24年10月から11月まで

方法 郵送配布・郵送回送（回収率65.1%）

調査内容 健康づくりに関する事業の実施内容、健康づくりに取り組む上での課題、事業所における喫煙環境、メンタルヘルス対策の実施状況 等

調査結果 別添報告書及び概要版 参照

*概要版（事業主用）を商工会議所、商工会、労働基準協会等を通じて配布

(6) 中小規模事業所への訪問

[千葉市地域産業保健センター・労働基準協会・市健康支援課]

目的 中小規模事業所の健康づくりの取り組み等の情報収集を行うと共に、各種保健サービスの紹介等を行うことにより、就労世代の健康づくりを推進する

対象 千葉労働基準協会の会員事業所の内、千葉市内の中小規模事業所 88事業所

方法 千葉労働基準協会の後援により、千葉市地域産業保健センター長及び千葉市健康支援課長名で対象事業所へ通知後、千葉市地域産業保健センターのコーディネーターと市保健師等が同行訪問を実施

結果 訪問数 22事業所

[事業所の状況]

- ・健康づくり：現場業務ではラジオ体操などを取り入れているところが多い
 特定健康診査について、「よくわからない」という意見があった
- ・受動喫煙防止対策：禁煙 14（敷地内 1 建物内 13） 完全分煙 4 対策なし 4
- ・「現場業務では、労災による死傷者を出さないことが最優先の課題」
- ・「明日の収入を得られるかどうかの瀬戸際で、健康管理まで考える余裕がないのが実情」

[情報提供]

- ・事業所の状況にあわせ、助言や保健サービスを紹介した
- ・メンタル対策については、地域産業保健センターの事業等を紹介した
- ・出前講座の実施、職能組合等の集まりで啓発する機会を得た

(7) 普及啓発

①事業所への出前講座

- ・チャレンジ運動講習会 [市健康支援課]

トレーナーを派遣し、運動習慣を身につけるため、日常生活に無理なく運動を取り入れる方法を伝える。 13 事業所 313 人

- ・働く人のための健康づくり出前講座

[市健康支援課・(区)健康課・千葉県栄養士会千葉支部]

9 事業所にて実施 (内、千葉県栄養士会千葉支部 1 事業所)

内容 受動喫煙防止・禁煙 3、生活習慣病予防 4、歯周病予防 1、健康管理 1

②事業主及び衛生管理者等への講習会

- ・全国労働衛生週間実施要綱説明会特別講演 [千葉労働基準協会]

腰痛防止の取り組み (産業医として事例を通じた講演)

参加者 千葉会場約 80 名

- ・事業主等の集まる会議を利用した啓発 (安全週間・衛生週間等)

[千葉市地域産業保健センター・市健康支援課]

③ホームページの情報掲載及び各団体相互リンク [市・各団体]

④会報等を利用した啓発 [各団体]

- ・商工会議所会報 (夢シティちば) [千葉商工会議所]

年 4 回医療、介護、歯科等への情報記事を掲載し、会員向けに情報発信

- ・各団体の会報等の利用による啓発

⑤市民健康づくり大会 [市健康支援課]

市民一人ひとりが健康づくりへの関心と意欲を高めると共に、家庭や地域ぐるみの健康づくり運動を推進することを目的に健康づくりフェアを開催

⑥イベントを通じた普及啓発[各団体]

- ・蘇我勤労市民プラザ健康まつり (アルコール、食生活) [千葉県栄養士会千葉支部]

(8) 地域健康づくり支援ネットワーク事業 [市(区)健康課]

①健康づくり支援連絡会

各区保健福祉センター健康課において、地域の医療機関や健康づくり活動を行う関係機関・住民組織代表者、職域の機関等によって、区ごとの健康づくりについて情報・意見交換等を行うため、区健康づくり支援連絡会を実施

主な参加者または団体（職域関係機関以外）

医師会／歯科医師会／薬剤師会／社会福祉協議会／町内自治会連絡協議会
地域保健推進員／食生活改善推進員／他

	テーマ	職域関係の参加団体
中央区 2回実施	糖尿病対策	富士見商店街協同組合、千葉公園通り商店会、 (財)千葉市産業振興財団
花見川区 1回実施	糖尿病対策	千葉市工業センター、JA千葉みらい幕張
稲毛区 1回実施	生活習慣病予防	—
若葉区 2回実施	ラジオ体操の推進	アグリライフ千葉更科グループ JA千葉みらい農産物直売所しよいかーご千葉店
緑区 2回実施	生活習慣病予防	土気商工会、イオン鎌取店
美浜区 2回実施	食生活改善	イオンマリンピア店、イズミヤ検見川浜店

〈連絡会委員と連携した保健事業等〉

- ・サマーフェスティバル[土気商工会]で生活習慣病予防の普及啓発
- ・健康課の事業案内を店舗内に掲示
- ・食生活改善推進員作成のレシピを店舗内に設置、配布
- ・糖尿病予防教室のポスターを店舗内に掲示 等

②健康づくり支援マップの作成

市民が健康的な生活習慣を実践、継続するため、区毎の特性を踏まえた、地域の健康づくり情報を掲載したマップを作成

5,000部×6区

2 受動喫煙防止対策の強化

(1) 受動喫煙防止対策PRステッカーの普及推進 [市健康支援課・健康課]

施設の利用者や従業員の健康の保持・増進を図り、快適で良好な施設環境を促進するため、飲食店・事務所・商店等の店頭掲示用ステッカーを配布

(全面禁煙・完全分煙・時間禁煙)

ホームページで施設名等を公開

配布数 全面禁煙 177 完全分煙 14 時間禁煙 6 (24年3月～25年3月)

(2) 健康保険委員へのアンケート [全国健康保険協会 千葉支部]

(3) 普及啓発

①禁煙推進事業 [全国健康保険協会 千葉支部]

地域のイベント等に参加し、喫煙・非喫煙を問わず呼気一酸化炭素濃度測定を実施し、たばこの害(受動喫煙含む)について啓発

②看護学生によるたばこの健康教育 [千葉県看護協会]

たばこの害について健康教育を受けた看護学生が、県民等へ健康教育を実施する活動を推進

24年度 参加校 13校 23年度 参加校 7校

③各団体の会報等による啓発 (禁煙週間など) [各団体]

(4) 受動喫煙防止対策助成金 [千葉労働基準監督署]

旅館業、料理店又は飲食店を営む中小企業事業主を対象に、一定の要件を満たす喫煙室の設置に必要な経費を助成

3 メンタルヘルス対策の推進

(1) 個別相談

①メンタルヘルスの専門家による相談 [千葉産業保健推進連絡事務所]

事業主又は事業場の産業保健スタッフや労働者家族などを対象に、メンタルヘルス対策相談員による相談を実施

24年度 1,804回 23年度 1,076回

②メンタルヘルス相談 [千葉市地域産業保健センター]

小規模事業所におけるメンタルヘルス不調の労働者を対象に、医師相談を実施

24年度 50件/18回 23年度 108件/23回

③心の総合相談 [千葉県看護協会]

看護職及び県民を対象に、相談員（看護職）による相談を実施
普及媒体として、名刺大のカード広告を作成

24年度 331件（延 570件） 23年度 116件（延 161件）

(2) 個別事業場支援 [千葉産業保健推進連絡事務所]

事業場からの支援要請を受けて、メンタルヘルス対策促進員が職場を訪問し、心の健康づくり計画の策定、事業場内体制の整備などのメンタルヘルス対策の導入のためのアドバイスを実施

24年度 476回 23年度 487回

(3) こころの不調についての早期発見と予防に向けた啓発等

①メンタルヘルスチェック&ヒントの作成・配布 [市こころの健康センター]

心身の健康状態に関する自己チェック票、チェック票の結果別に“こころ”のサインに合わせたヒントや相談先を掲載したリーフレットを作成
ホームページや関係機関、各団体等を通じて配布

②職員健診時の簡易ストレス調査 [千葉厚生農業協同組合連合会]

JA 千葉信連 調査提出 110名 参集 110名（参集率 100%）

JA 千葉みらい 調査のみ 296名

(4) メンタルヘルスに関わる関係者、事業主及び衛生管理者等を対象とした講習会等

①ゲートキーパー養成研修 [市こころの健康センター]

自殺の危険性を示すサインに気づき、適切な対応ができる人材を養成するため、自殺危機にある人と接する機会のある関係者を対象に研修会を開催

②職場のメンタルヘルス・セミナー [市こころの健康センター]

職場のメンタルヘルスの正しい理解を促すため、関係者等を対象に研修会を開催

③メンタルヘルスセミナー [千葉産業保健推進連絡事務所]

管理監督者及び一般労働者等を対象に、職場で求められるメンタルヘルス、職場復帰のための社内体制、カウンセリングの技法等についてのセミナーを開催

24年度 125回 4,165人 23年度 62回 2,449人

④事業主等が集まる会議等を利用した啓発

・年末年始無災害運動要領説明会特別講演 [千葉労働基準協会]

企業で実際にメンタルヘルス対策を担当している講師に依頼

参加者 千葉会場約 100名

・新世紀ちば健康プラン推進協議会総会 市民公開講座

[市(地域・職域連会推進部会)・新世紀ちば健康プラン推進協議会による共催]

対象 市民及び市内の事業所、医療保険者、保健医療従事者

内容 医師講演会「アルコールと健康生活」

参加者 72名

・安全週間・衛生週間等を利用した啓発 等

(5) 講演会等

①地域精神保健福祉講演会 [市こころの健康センター]

・ひきこもり支援を通して若者の生き方を考える 30名

・「調身」と「調息」の技法を応用したストレスコーピング 計90名/3回実施

・うつの認知行動療法 65名

・精神科医へのかかり方 42名

②自死問題を考える市民のつどい [市こころの健康センター]

市民対象としたシンポジウム 「他人事でない自死問題に私たちができること」

29名

(6) うつ病体験者のつどい [市こころの健康センター]

①うつ病体験者のつどい

うつ病体験者を対象に、第2木曜は人間関係について、第4火曜は仕事について話し合うグループワークを実施

参加者 141名(延)

②うつ病体験者のつどい+α

「うつ病体験者のつどい」の参加者を対象に、アサーショントレーニングなどのコミュニケーショントレーニング(集団精神療法)を8月から月1回実施

参加者 18名(延)